




霜 月



Kid's★garden

運動会の練習も佳境に入ってきました！今年は残念ながら運動会当日の姿を保護者のみなさんにご披露できない小規模開催となり残念ですが、本番当日までのプロセスは例年と何ら変わりありません。各クラス日々熱の入った練習が繰り返されています。規模が小さくなってしまった分、子ども達に少しでも長く運動会の雰囲気を感じてもらいたいとの思いで、園庭や2階ホールお部屋に万国旗を飾ったり、園内いたるところを運動会用の装飾して盛り上げています。Withコロナ禍でみんなで一つのことに取り組むことが難しい年ですが、そんな時だからこそ運動会は、みんなで協力して練習【協調性】し、みんなで共に楽しむ【共感性】場として、子ども達の尚一層の成長を促す行事としていきたいです。先生達の声が出なくなるのが先か、子ども達が思い通りの演技・競技が出来るようになるのが先か！正に正念場です！！練習風景も撮影してます  by 撮影クルー

『我が家の子育て ㊸』青木家編 ふじ組

我が家の子育て

我が家は7歳の娘と2歳の息子の4人家族です。
 どの御家庭も同じかと思いますが
 平日は子供達と関わる時間がとても少なく、朝は約1時間半・夜は早く寝てしまう為約3時間半くらいです。
 毎日の短い時間の中で大切にしていることは
 『今日はどんな事があったの？』と今日あった出来事の楽しかった事や悲しかった事を、詳しく聞くようにしています。娘はお話好きなので、ひのき組くらいからは、今日の出来事を自分から話してくれるようになりました。息子はふじ組の早生まれなので、そこまで会話が成立する訳ではありません。ですが先生が保育園での様子を細かく書いて下さるので、『〇〇先生と遊んだの？』『〇〇までお散歩したの？』と具体的な話をする事で、息子なりにお話をしてくれるようになりました。
 私達は、どんな事でも話せる親でありたいと思っていますが、大きくなればなる程困ってる事や悩みははなしてくれないかもしれません。ですが、いつでも味方であるという事を、毎日の会話の中で伝えて大切に、子供達と一緒に成長していきたいと思っています。これからも子供達の日常と一緒に共有して、一緒に楽しみながら過ごしていきたいです。

防災訓練アンケートへの回答



先日は防災引き渡し訓練にご協力を頂き誠にありがとうございました。皆様から寄せられたご意見・ご要望（抜粋）にご回答させていただきます。

- Q；兄弟姉妹がいる場合、上のお子さんからお迎えの方がスムーズなのは？
 A；現在、下のお子さまから先にお迎えをお願いしています。理由として、小さいお子様の方がより不安の度合いが大きく、少しでも早くお迎えに来て頂きたいと考えているからです。
- Q；日々お迎えになかなか来れない保護者が参加した方がいいのでは？
 A；ご意見の通りと思います。訓練時のお迎えに関してはご家庭内で相談して頂き、実際の災害時を想定し、より訓練効果が上がるようにこの機会を活用して下さい。
- Q；公共交通機関等がマヒし、帰宅困難となった場合の園の対応は？
 A；多分に想定されるケースと思います。そういった事態を想定して普段からご家族、ご友人ご近所等との連携を図ってもらうよう、お願いいたします。また、園としてはお子さまのお迎えが来るまで安全確保をしながらお待ちしていますのでご安心下さい。

以上、子ども達の大切な命を守るために、いつ来るか分からない大規模災害に、いつ来ても対応できるように、備えていきたいと思っています。

【11月スケジュール】

4 (水) 内科検診：くるみ・かりん・ふじ	【毎週月曜】
10 (火) 運動会 けやき、便・尿検査 (2次)	けやき組課外英語
11 (水) 内科検診：あじさい・ひのき	【毎週水曜】
12 (木) 避難訓練	午前英語
17 (火) 誕生会：あじさい・けやき	【毎週金曜】
19 (木) 誕生会：ふじ・けやき	午前体操・課外新体操
30 (月) 誕生会：かりん	キッズダンス

【編集後記】2歳児での言葉の獲得は、およそ300語程度。そして3歳児になると1000語程度で言葉の爆発期と言われています。言葉はどんどん蓄積されて一気に溢れ出てくるといった感じです。園ではちょうどふじ組さん(2歳児クラス)の頃になります。このクラスにいると日々楽しいやり取りがあり和みます！【事例①】ある女の子が、手提げ袋におもちゃをいっぱい詰め込んで保育者の方に歩いて来たので ㊸「おでかけですか？」 ㊹「あのね、カメラマンさんなの！」 ㊺「かっいいいねー！なにってるの？」 ㊻「あのね、かめとったの！」 ㊼「ん、かめ??」 ㊽「うんそうなの！だから、いそがしいから、はなしかけないで!!」 どうやら忙しかったみたいです(笑) 【事例②】ある男の子が保育者のホクロが気に入り、㊾「これ、いたい?！」と ㊿「いたくないよ」 ㊽「これなに?」 ㊾「ホクロっていうんだよ」 ㊿「おふろ?」 ㊽「うん、ホクロ」 ㊾「お・ふ・ろ」と(笑)微笑ましいやり取りが繰り返されています。細かいことは気にせずお子さんとの言葉を通したコミュニケーションをどうぞ楽しんで下さい。聞き取りにくい時は唇の動きを見て、ゆっくりと繰り返してあげて下さい。マスクをしている時は難しいかもしれませんが、だんだんコミュニケーションが取れるようになってくると、子ども達の考えていることがより伝わり世界を共有できますヨ！ 園長 拝